

カゴ車・台車の操作

【目的】

適切な荷物の持ち方や無理のない身体の使い方を意識し、安全を意識した運搬方法を身につけること。あわせて作業に必要な体力養成や、効率を上げる為の適切な休憩の取り方を学ぶ。

【作業の大まかな流れ】

① 作業開始前

1. 「カゴ車・台車の操作_記録表」エクセルファイルを開き、現在のレベルを確認
2. 指導員に本日担当する荷役パターンを聞き、日付、レベル、荷物の種類を入力
3. 入力後、台車やカゴ車、パレットなどに置く荷物の積み方を雑紙にメモする
4. 物流倉庫に移動
5. 物流倉庫で下記準備を行う
 - ・手袋をつける
 - ・シャッターを開ける
 - ・支柱を外す
 - ・荷物が積載されているカゴ車の移動（2人以上で）
 - ・荷物が積載されているパレットをハンドリフトにて移動
 - ・台車の準備（訓練生一人一台）
 - ・軽い準備体操

② 往路作業（物流倉庫スタート）

1. 作業開始報告をする。（ただいまよりカゴ車・台車の操作、往路・・・・）
2. タイマースタート
3. 適切な荷数、積み方で台車に荷物を積み、組立作業室に移動する。
4. 組立作業室に着いたら、指定された場所に荷物を置く
5. 台車の全ての荷物を置き終わったら、物流倉庫に戻り3. 4を繰り返す(計3回)
6. 5まで終わったら、タイマーを止め指導者に作業終了報告をする。

（約2～10分間、水分補給等休憩をする）

③ 復路作業（組立作業室スタート）

1. 作業開始報告をする。（ただいまよりカゴ車・台車の操作、復路・・・・）
2. タイマースタート
3. 適切な荷数、積み方で台車に荷物を積み、物流倉庫に移動する。
4. 物流倉庫に着いたら、指定された場所に荷物を置く
5. 台車の全ての荷物を置き終わったら、組立作業室に戻り3. 4を繰り返す(計3回)
6. 5まで終わったら、タイマーを止め指導者に作業終了報告をする。

★作業の仕方や荷物の積み方など分からない場合は、指導員に確認する。

★時間が余った場合、任意の荷数、積載方法で台車⇒スロープ（体力養成）を行う。

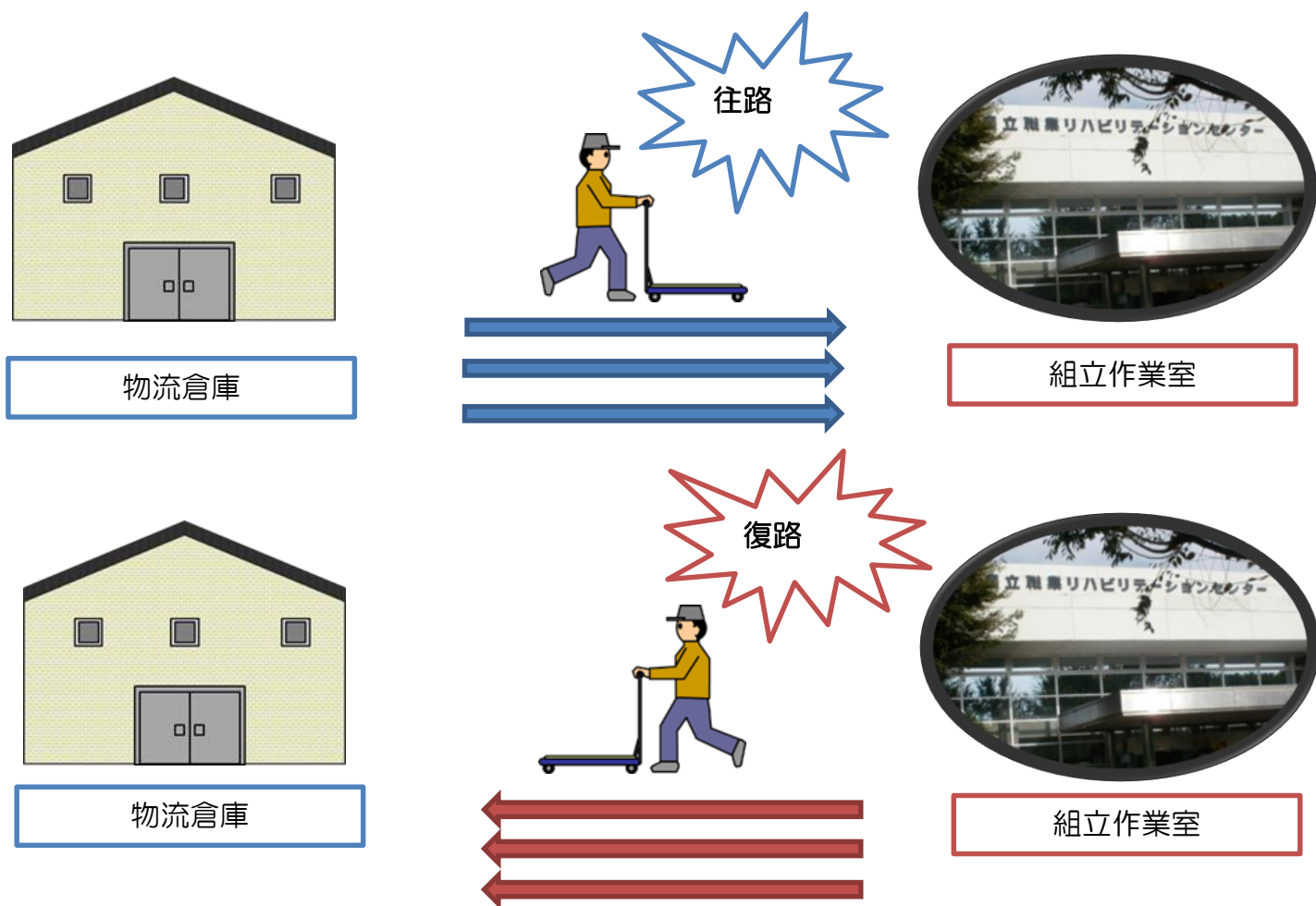


図 1.作業の流れ

荷物の積み方	はい数	1段目	2段目
ピンホイール (卅積み)	4		
スプリット (レンガ積み)	5		
交互列	6		
平積	4		

図 2.積載パターン

※はい数・・・一段に積載する荷物の数

カゴ車・台車の操作（荷役パターン表）

表 1. 荷役パターンコピー用紙

L v	荷数	台車			棚			カゴ車		
		積み方	桟	段				積み方	桟	段
1	36	交互列	6	2×3	—	—	—	スプリット	9	4
2	44	ピンホイール	4	4×2 3×1	—	—	—	スプリット	9	5
3	45	スプリット	5	3×3	—	—	—	スプリット	9	5
4	48	交互列	6	3×2 2×1	—	—	—	スプリット	9	6
5	48	ピンホイール	4	4×3	—	—	—	スプリット	9	6
6	50	スプリット	6	4×1 3×2	—	—	—	スプリット	9	6

表 2. 荷役パターン飲料水 1

L v	荷数	台車			カゴ車			パレット		
		積み方	桟	段	積み方	桟	段	積み方	桟	段
1	36	ピンホイール	4	3×3	スプリット	7	6	スプリット	8	5
2	40	ピンホイール	4	4×1 3×2	スプリット	7	6	スプリット	8	5
3	44	ピンホイール	4	4×2 3×1	スプリット	7	7	スプリット	8	6
4	48	ピンホイール	4	4×3	スプリット	7	7	スプリット	8	6
5	50	スプリット	5	4×2 2×2 3×1	スプリット	7	8	スプリット	8	7
6	60	スプリット	5	4×3	スプリット	7	8	スプリット	8	8

準備物：カゴ車

※Lv3 よりカゴ車 2 台

表 3. 荷役パターン飲料水 2

L v	荷数	台車			パレット			パレット		
		積み方	桟	段	積み方	桟	段	積み方	桟	段
1	36	ピンホイール	4	3×3	スプリット	8	5	スプリット	8	5
2	40	ピンホイール	4	4×1 3×2	スプリット	7	6	スプリット	8	5
3	44	ピンホイール	4	4×2 3×1	スプリット	8	6	スプリット	8	6
4	48	ピンホイール	4	4×3	スプリット	7	6	スプリット	8	6
5	50	スプリット	5	4×2 2×2 3×1	スプリット	8	7	スプリット	8	7
6	60	スプリット	5	4×3	スプリット	8	8	スプリット	8	8

準備物：パレット